

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2004年8月23日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	ワールド短期ソブリンオープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。 ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。 残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 残存期間が3年を超える債券への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の20%以内とします。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産への投資は、制限を設けません。 残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案して分配金額を決定します。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ワールド短期ソブリンオープン



第173期（決算日：2019年3月11日）
 第174期（決算日：2019年4月10日）
 第175期（決算日：2019年5月10日）
 第176期（決算日：2019年6月10日）
 第177期（決算日：2019年7月10日）
 第178期（決算日：2019年8月13日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ワールド短期ソブリンオープン」は、去る8月13日に第178期の決算を行いましたので、法令に基づいて第173期～第178期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱の販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	中 率	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
149期(2017年3月10日)	6,535	10	0.6	247.27	1.0	96.6	—	8,781
150期(2017年4月10日)	6,327	10	△3.0	239.60	△3.1	97.9	—	8,437
151期(2017年5月10日)	6,500	10	2.9	249.12	4.0	97.5	—	8,578
152期(2017年6月12日)	6,380	10	△1.7	244.54	△1.8	97.3	—	8,270
153期(2017年7月10日)	6,629	10	4.1	253.54	3.7	97.9	—	8,505
154期(2017年8月10日)	6,500	10	△1.8	248.25	△2.1	97.8	—	8,304
155期(2017年9月11日)	6,474	10	△0.2	246.54	△0.7	96.7	—	8,195
156期(2017年10月10日)	6,607	10	2.2	254.10	3.1	97.3	—	8,008
157期(2017年11月10日)	6,603	10	0.1	255.31	0.5	98.3	—	7,884
158期(2017年12月11日)	6,635	10	0.6	255.86	0.2	97.7	—	7,761
159期(2018年1月10日)	6,584	10	△0.6	254.94	△0.4	95.6	—	7,636
160期(2018年2月13日)	6,435	10	△2.1	248.57	△2.5	94.6	—	7,393
161期(2018年3月12日)	6,324	10	△1.6	245.04	△1.4	95.0	—	7,247
162期(2018年4月10日)	6,316	10	0.0	245.73	0.3	94.0	—	7,174
163期(2018年5月10日)	6,343	10	0.6	247.56	0.7	96.3	—	7,156
164期(2018年6月11日)	6,281	10	△0.8	245.86	△0.7	95.6	—	7,017
165期(2018年7月10日)	6,359	10	1.4	249.27	1.4	96.7	—	7,021
166期(2018年8月10日)	6,295	10	△0.8	248.24	△0.4	96.1	—	6,810
167期(2018年9月10日)	6,284	10	△0.0	248.67	0.2	96.5	—	6,724
168期(2018年10月10日)	6,384	10	1.8	252.20	1.4	96.7	—	6,772
169期(2018年11月12日)	6,387	10	0.2	252.98	0.3	95.6	—	6,708
170期(2018年12月10日)	6,323	10	△0.8	251.91	△0.4	95.0	—	6,557
171期(2019年1月10日)	6,119	10	△3.1	243.63	△3.3	98.1	—	6,313
172期(2019年2月12日)	6,198	10	1.5	247.56	1.6	97.1	—	6,360
173期(2019年3月11日)	6,210	10	0.4	249.49	0.8	97.4	—	6,298
174期(2019年4月10日)	6,247	10	0.8	250.66	0.5	95.8	—	6,280
175期(2019年5月10日)	6,155	10	△1.3	247.10	△1.4	96.6	—	6,137
176期(2019年6月10日)	6,116	10	△0.5	245.78	△0.5	96.5	—	6,072
177期(2019年7月10日)	6,121	10	0.2	246.84	0.4	97.3	—	5,545
178期(2019年8月13日)	5,930	10	△3.0	239.83	△2.8	96.7	—	5,333

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) F T S E 世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第173期	(期首) 2019年2月12日	円 6,198	% -	247.56	% -	% 97.1	% -
	2月末	6,249	0.8	250.03	1.0	98.0	-
	(期末) 2019年3月11日	6,220	0.4	249.49	0.8	97.4	-
第174期	(期首) 2019年3月11日	6,210	-	249.49	-	97.4	-
	3月末	6,238	0.5	249.19	△0.1	95.5	-
	(期末) 2019年4月10日	6,257	0.8	250.66	0.5	95.8	-
第175期	(期首) 2019年4月10日	6,247	-	250.66	-	95.8	-
	4月末	6,253	0.1	250.43	△0.1	96.5	-
	(期末) 2019年5月10日	6,165	△1.3	247.10	△1.4	96.6	-
第176期	(期首) 2019年5月10日	6,155	-	247.10	-	96.6	-
	5月末	6,121	△0.6	247.46	0.1	96.6	-
	(期末) 2019年6月10日	6,126	△0.5	245.78	△0.5	96.5	-
第177期	(期首) 2019年6月10日	6,116	-	245.78	-	96.5	-
	6月末	6,096	△0.3	246.05	0.1	97.1	-
	(期末) 2019年7月10日	6,131	0.2	246.84	0.4	97.3	-
第178期	(期首) 2019年7月10日	6,121	-	246.84	-	97.3	-
	7月末	6,097	△0.4	246.27	△0.2	97.1	-
	(期末) 2019年8月13日	5,940	△3.0	239.83	△2.8	96.7	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

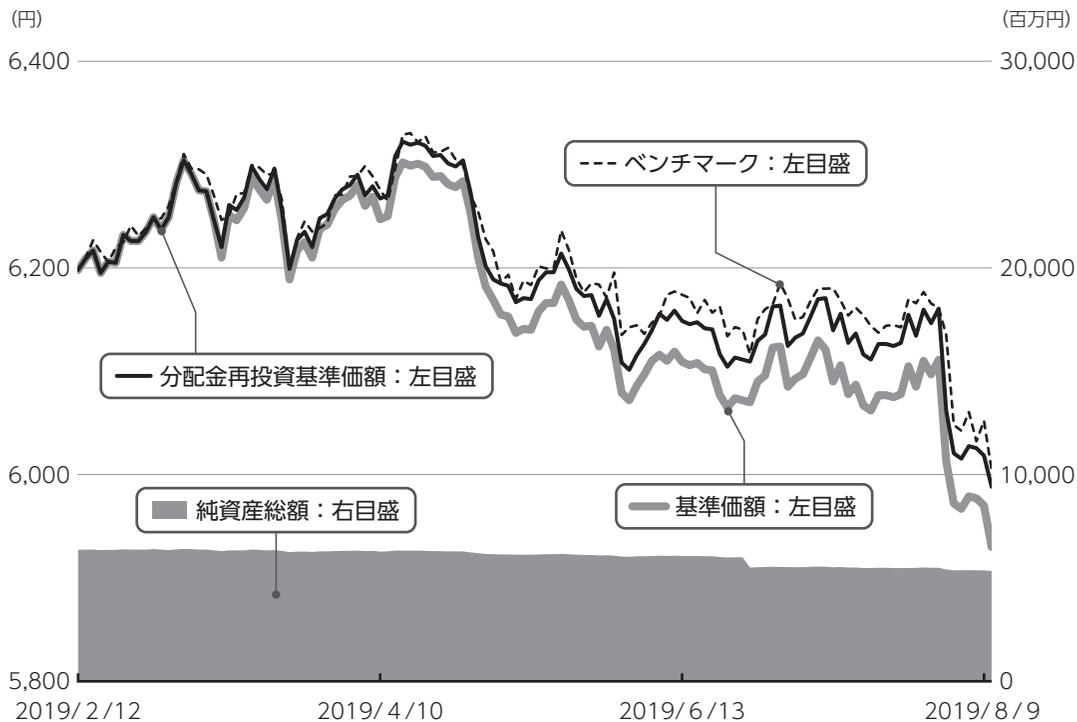
(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

第173期～第178期：2019年2月13日～2019年8月13日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第173期首	6,198円
第178期末	5,930円
既払分配金	60円
騰落率	-3.4%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.4%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-3.1%）を0.3%下回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有債券の利息収入が得られたことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルやユーロが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第173期～第178期：2019年2月13日～2019年8月13日

▶ 投資環境について

▶ 債券市況

米国・ドイツ・英国の2年債利回りは低下しました。

米国では、2019年7月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で世界経済を巡る懸念や国内インフレの低迷などを理由に、保有資産の縮小を前倒しで終了させることや政策金利の誘導目標を0.25%引き下げることが決定されたことなどから、米国2年債利回りは低下しました。

ユーロ圏では、景気減速懸念等を背景に、欧州中央銀行（ECB）理事会で、主要政策金利の据え置き期間が長期化されたことなどから、ドイツ2年債利回りは低下しました。

英国では、英国の欧州連合（EU）離脱への不透明感が残存する中、英国2年債利回りは低下基調で推移しました。

▶ 為替市況

米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で下落しました。

米ドルは、米中通商問題に対する懸念が高まった局面で、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、対円で下落しました。

ユーロは、欧州の景気減速懸念やECBによる金融緩和観測の高まりなどを背景に対円で下落しました。

英ポンドは、英国のEU離脱への不透明感が残存する中、対円で下落しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ワールド短期ソブリンオープン

当ファンドは、運用の基本方針に基づき、ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券を通じて、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とするとともにデュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指す運用を行いました。

作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

通貨戦略（国別配分）

2019年6月までは米連邦準備制度理事会（FRB）が当面の利上げ休止を示唆したことなどにより、投資家のリスクセンチメント改善などから新興国通貨が買われやすい展開になると考え、メキシコペソやポーランドズロチなどの組入比率をベンチマーク比多めとした一方で、利上げ期待の後退などを背景に通貨の下落が見込まれた米ドルや景気減速懸念などを

背景に通貨の下落が見込まれたユーロの組入比率をベンチマークに対して少なめとしました。6月以降は、世界経済の景気減速懸念の高まりなどから米ドルをベンチマーク比多めに変更する一方、ポーランドズロチやノルウェークローネをベンチマーク比多めから中立へ変更しました。

債券戦略

デュレーションはベンチマークに対して概ね中立としました。米国は、FRBの利下げ期待の高まりを背景に、デュレーションはベンチマークに対して中立から小幅長めとしました。ユーロ圏は、ECBの追加緩和観測を背景に、デュレーションはベンチマークに対して小幅長めとしました。

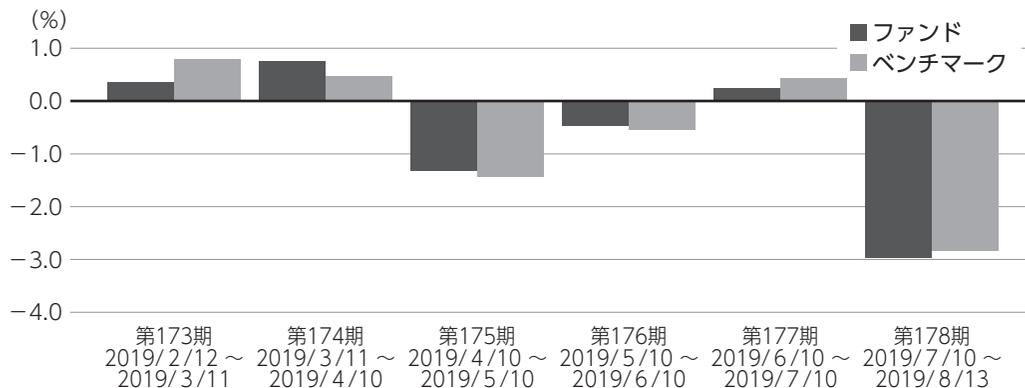
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

第173期～第178期：2019/2/13～2019/8/13

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

▶ **ワールド短期ソブリンオープン**

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-3.1%）を0.3%下回りました。信託報酬などの運用管理費用がマイナスに影響し、ベンチマークに対しアンダーパフォーマンスしました。

（プラス要因）

欧州経済の景気減速懸念が高まる局面で、ユーロをベンチマーク比少なめ、メキシコペソを同多めとしていたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

イタリア国債を非保有にしていたことなどがマイナスに作用しました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第173期 2019年2月13日~ 2019年3月11日	第174期 2019年3月12日~ 2019年4月10日	第175期 2019年4月11日~ 2019年5月10日	第176期 2019年5月11日~ 2019年6月10日	第177期 2019年6月11日~ 2019年7月10日	第178期 2019年7月11日~ 2019年8月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.161%)	10 (0.160%)	10 (0.162%)	10 (0.163%)	10 (0.163%)	10 (0.168%)
当期の収益	8	10	8	9	9	7
当期の収益以外	1	-	1	0	0	2
翌期繰越分配対象額	135	136	134	134	134	132

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ ワールド短期ソブリンオープン

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

▶ ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定される米ドルやメキシコペソなどの組入比率を高めとする方針です。

債券戦略では、世界経済の減速懸念を背景に世界的な金融緩和期待の高まりの一方、市場は相応に利下げを織り込んでいくことなどから、デュレーションは現状程度を維持する方針です。

2019年2月13日～2019年8月13日

1万口当たりの費用明細

項目	第173期～第178期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	27	0.431	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(13)	(0.215)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.188)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.015	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.013)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	28	0.446	

作成期中の平均基準価額は、6,165円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

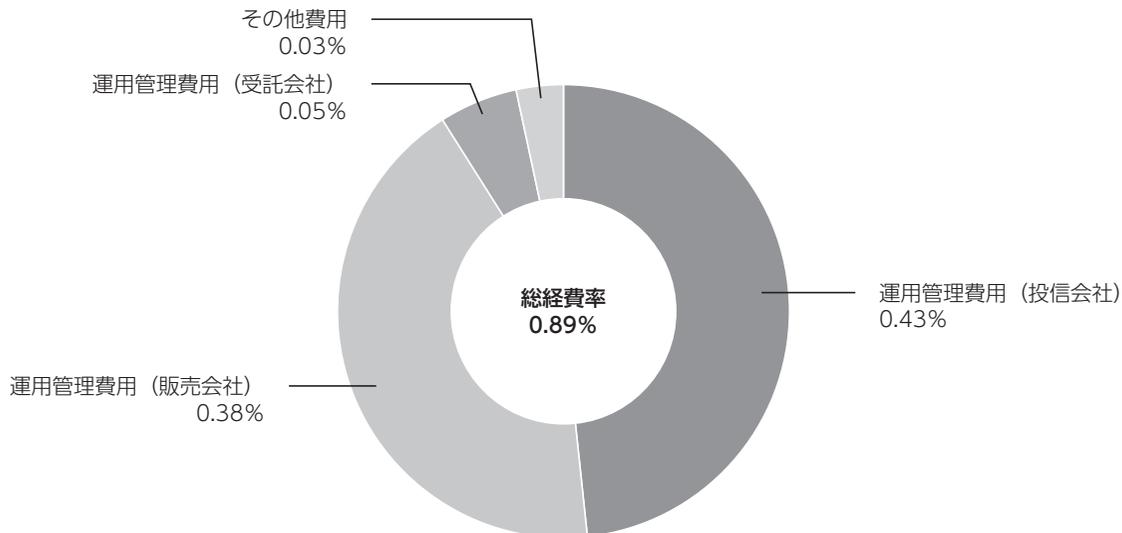
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.89%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年2月13日～2019年8月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第173期～第178期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 6,802	千円 9,342	千口 631,420	千円 864,980

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月13日～2019年8月13日)

利害関係人との取引状況

<ワールド短期ソブリンオープン>

該当事項はございません。

<ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

区 分	第173期～第178期					
	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
為替直物取引	百万円 362	百万円 49	13.5	百万円 1,216	百万円 150	12.3

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年8月13日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第172期末	第178期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 4,599,198	千口 3,974,580	千円 5,317,590

○投資信託財産の構成

(2019年8月13日現在)

項 目	第178期末	
	評 価 額	比 率
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千円 5,317,590	% 99.4
コール・ローン等、その他	29,765	0.6
投資信託財産総額	5,347,355	100.0

(注) ワールド短期ソブリンオープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (5,296,512千円) の投資信託財産総額 (5,318,049千円) に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.43円	1 カナダドル=79.62円	1 メキシコペソ=5.38円	1 ユーロ=118.17円
1 イギリスポンド=127.33円	1 スウェーデンクローネ=11.03円	1 ノルウェークローネ=11.82円	1 ポーランドズロチ=27.29円
1 ニュージーランドドル=67.96円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第173期末	第174期末	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末
	2019年3月11日現在	2019年4月10日現在	2019年5月10日現在	2019年6月10日現在	2019年7月10日現在	2019年8月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,319,657,549	6,303,359,400	6,153,819,835	6,089,686,752	5,561,023,867	5,347,355,058
コール・ローン等	34,270,306	35,837,031	33,191,495	32,984,978	31,525,723	29,493,519
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド(評価額)	6,279,420,265	6,262,071,200	6,118,679,762	6,053,849,477	5,528,838,753	5,317,590,932
未収入金	5,966,978	5,451,169	1,948,578	2,852,297	659,391	270,607
(B) 負債	21,264,703	22,410,006	16,716,440	17,670,432	15,551,999	13,681,981
未払収益分配金	10,141,665	10,054,430	9,971,655	9,927,519	9,059,843	8,994,569
未払解約金	7,032,266	7,860,216	2,284,267	3,250,586	2,362,860	280,402
未払信託報酬	4,070,369	4,472,942	4,438,276	4,469,930	4,108,707	4,385,042
未払利息	61	63	59	58	56	52
その他未払費用	20,342	22,355	22,183	22,339	20,533	21,916
(C) 純資産総額(A-B)	6,298,392,846	6,280,949,394	6,137,103,395	6,072,016,320	5,545,471,868	5,333,673,077
元本	10,141,665,383	10,054,430,805	9,971,655,045	9,927,519,094	9,059,843,387	8,994,569,459
次期繰越損益金	△ 3,843,272,537	△ 3,773,481,411	△ 3,834,551,650	△ 3,855,502,774	△ 3,514,371,519	△ 3,660,896,382
(D) 受益権総口数	10,141,665,383口	10,054,430,805口	9,971,655,045口	9,927,519,094口	9,059,843,387口	8,994,569,459口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,210円	6,247円	6,155円	6,116円	6,121円	5,930円

○損益の状況

項 目	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期
	2019年2月13日～ 2019年3月11日	2019年3月12日～ 2019年4月10日	2019年4月11日～ 2019年5月10日	2019年5月11日～ 2019年6月10日	2019年6月11日～ 2019年7月10日	2019年7月11日～ 2019年8月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,015	△ 1,132	△ 1,125	△ 1,185	△ 956	△ 1,127
支払利息	△ 1,015	△ 1,132	△ 1,125	△ 1,185	△ 956	△ 1,127
(B) 有価証券売買損益	26,806,336	51,192,240	△ 77,777,201	△ 23,553,289	16,292,393	△ 158,518,541
売買益	27,291,270	51,502,129	278,138	87,490	21,169,497	268,791
売買損	△ 484,934	△ 309,889	△ 78,055,339	△ 23,640,779	△ 4,877,104	△ 158,787,332
(C) 信託報酬等	△ 4,090,711	△ 4,495,297	△ 4,460,459	△ 4,492,269	△ 4,129,240	△ 4,406,958
(D) 当期損益金 (A + B + C)	22,714,610	46,695,811	△ 82,238,785	△ 28,046,743	12,162,197	△ 162,926,626
(E) 前期繰越損益金	△2,056,356,690	△2,025,075,855	△1,971,123,283	△2,053,023,629	△1,905,414,036	△1,887,549,933
(F) 追加信託差損益金	△1,799,488,792	△1,785,046,937	△1,771,217,927	△1,764,504,883	△1,612,059,837	△1,601,425,254
(配当等相当額)	(35,249,907)	(35,001,193)	(34,761,130)	(34,664,349)	(31,722,596)	(31,546,520)
(売買損益相当額)	(△1,834,738,699)	(△1,820,048,130)	(△1,805,979,057)	(△1,799,169,232)	(△1,643,782,433)	(△1,632,971,774)
(G) 計 (D + E + F)	△3,833,130,872	△3,763,426,981	△3,824,579,995	△3,845,575,255	△3,505,311,676	△3,651,901,813
(H) 収益分配金	△ 10,141,665	△ 10,054,430	△ 9,971,655	△ 9,927,519	△ 9,059,843	△ 8,994,569
次期繰越損益金 (G + H)	△3,843,272,537	△3,773,481,411	△3,834,551,650	△3,855,502,774	△3,514,371,519	△3,660,896,382
追加信託差損益金	△1,799,488,792	△1,785,046,937	△1,771,217,927	△1,764,504,883	△1,612,059,837	△1,601,425,254
(配当等相当額)	(35,252,540)	(35,004,805)	(34,764,041)	(34,668,922)	(31,728,862)	(31,550,111)
(売買損益相当額)	(△1,834,741,332)	(△1,820,051,742)	(△1,805,981,968)	(△1,799,173,805)	(△1,643,788,699)	(△1,632,975,365)
分配準備積立金	101,728,080	102,351,819	99,764,809	98,596,947	90,442,025	87,880,612
繰越損益金	△2,145,511,825	△2,090,786,293	△2,163,098,532	△2,189,594,838	△1,992,753,707	△2,147,351,740

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 10,262,902,935円
 作成期中追加設定元本額 33,040,190円
 作成期中一部解約元本額 1,301,373,666円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.5930円です。
- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,660,896,382円です。
- ③分配金の計算過程

項 目	2019年2月13日～ 2019年3月11日	2019年3月12日～ 2019年4月10日	2019年4月11日～ 2019年5月10日	2019年5月11日～ 2019年6月10日	2019年6月11日～ 2019年7月10日	2019年7月11日～ 2019年8月13日
費用控除後の配当等収益額	9,008,057円	11,519,284円	8,195,854円	9,198,560円	8,563,797円	7,047,609円
費用控除後・繰越欠損金控除後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	35,252,540円	35,004,805円	34,764,041円	34,668,922円	31,728,862円	31,550,111円
分配準備積立金額	102,861,688円	100,886,965円	101,540,610円	99,325,906円	90,938,071円	89,827,572円
当ファンドの分配対象収益額	147,122,285円	147,411,054円	144,500,505円	143,193,388円	131,230,730円	128,425,292円
1万口当たり収益分配対象額	145円	146円	144円	144円	144円	142円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	10,141,665円	10,054,430円	9,971,655円	9,927,519円	9,059,843円	8,994,569円

○分配金のお知らせ

	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期
1万円当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

《第173期》決算日2019年3月11日 《第176期》決算日2019年6月10日
 《第174期》決算日2019年4月10日 《第177期》決算日2019年7月10日
 《第175期》決算日2019年5月10日 《第178期》決算日2019年8月13日

[計算期間：2019年2月13日～2019年8月13日]

「ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド」は、8月13日に第178期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第173期～第178期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。 ・残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 ・残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率					
	円	%		%	%	%	%	%	百万円
149期(2017年3月10日)	13,792	0.7	247.27	1.0	96.9	—	—	—	8,755
150期(2017年4月10日)	13,382	△3.0	239.60	△3.1	98.2	—	—	—	8,412
151期(2017年5月10日)	13,780	3.0	249.12	4.0	97.8	—	—	—	8,552
152期(2017年6月12日)	13,558	△1.6	244.54	△1.8	97.6	—	—	—	8,245
153期(2017年7月10日)	14,120	4.1	253.54	3.7	98.2	—	—	—	8,480
154期(2017年8月10日)	13,875	△1.7	248.25	△2.1	98.1	—	—	—	8,279
155期(2017年9月11日)	13,851	△0.2	246.54	△0.7	96.9	—	—	—	8,170
156期(2017年10月10日)	14,169	2.3	254.10	3.1	97.6	—	—	—	7,985
157期(2017年11月10日)	14,193	0.2	255.31	0.5	98.6	—	—	—	7,860
158期(2017年12月11日)	14,294	0.7	255.86	0.2	98.0	—	—	—	7,738
159期(2018年1月10日)	14,214	△0.6	254.94	△0.4	95.9	—	—	—	7,613
160期(2018年2月13日)	13,924	△2.0	248.57	△2.5	94.8	—	—	—	7,371
161期(2018年3月12日)	13,716	△1.5	245.04	△1.4	95.3	—	—	—	7,225
162期(2018年4月10日)	13,729	0.1	245.73	0.3	94.3	—	—	—	7,152
163期(2018年5月10日)	13,819	0.7	247.56	0.7	96.6	—	—	—	7,135
164期(2018年6月11日)	13,716	△0.7	245.86	△0.7	95.8	—	—	—	6,996
165期(2018年7月10日)	13,919	1.5	249.27	1.4	97.0	—	—	—	7,000
166期(2018年8月10日)	13,810	△0.8	248.24	△0.4	96.3	—	—	—	6,789
167期(2018年9月10日)	13,819	0.1	248.67	0.2	96.8	—	—	—	6,704
168期(2018年10月10日)	14,071	1.8	252.20	1.4	97.0	—	—	—	6,751
169期(2018年11月12日)	14,112	0.3	252.98	0.3	95.8	—	—	—	6,688
170期(2018年12月10日)	14,001	△0.8	251.91	△0.4	95.3	—	—	—	6,537
171期(2019年1月10日)	13,580	△3.0	243.63	△3.3	98.4	—	—	—	6,294
172期(2019年2月12日)	13,789	1.5	247.56	1.6	97.4	—	—	—	6,342
173期(2019年3月11日)	13,848	0.4	249.49	0.8	97.7	—	—	—	6,279
174期(2019年4月10日)	13,962	0.8	250.66	0.5	96.0	—	—	—	6,261
175期(2019年5月10日)	13,787	△1.3	247.10	△1.4	96.9	—	—	—	6,118
176期(2019年6月10日)	13,734	△0.4	245.78	△0.5	96.8	—	—	—	6,054
177期(2019年7月10日)	13,777	0.3	246.84	0.4	97.6	—	—	—	5,528
178期(2019年8月13日)	13,379	△2.9	239.83	△2.8	97.0	—	—	—	5,317

(注) F T S E 世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該デー

データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第173期	(期首) 2019年2月12日	円 13,789	% -	247.56	% -	% 97.4	% -
	2月末	13,908	0.9	250.03	1.0	98.3	-
	(期末) 2019年3月11日	13,848	0.4	249.49	0.8	97.7	-
第174期	(期首) 2019年3月11日	13,848	-	249.49	-	97.7	-
	3月末	13,915	0.5	249.19	△0.1	95.7	-
	(期末) 2019年4月10日	13,962	0.8	250.66	0.5	96.0	-
第175期	(期首) 2019年4月10日	13,962	-	250.66	-	96.0	-
	4月末	13,982	0.1	250.43	△0.1	96.8	-
	(期末) 2019年5月10日	13,787	△1.3	247.10	△1.4	96.9	-
第176期	(期首) 2019年5月10日	13,787	-	247.10	-	96.9	-
	5月末	13,719	△0.5	247.46	0.1	96.9	-
	(期末) 2019年6月10日	13,734	△0.4	245.78	△0.5	96.8	-
第177期	(期首) 2019年6月10日	13,734	-	245.78	-	96.8	-
	6月末	13,694	△0.3	246.05	0.1	97.4	-
	(期末) 2019年7月10日	13,777	0.3	246.84	0.4	97.6	-
第178期	(期首) 2019年7月10日	13,777	-	246.84	-	97.6	-
	7月末	13,730	△0.3	246.27	△0.2	97.4	-
	(期末) 2019年8月13日	13,379	△2.9	239.83	△2.8	97.0	-

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

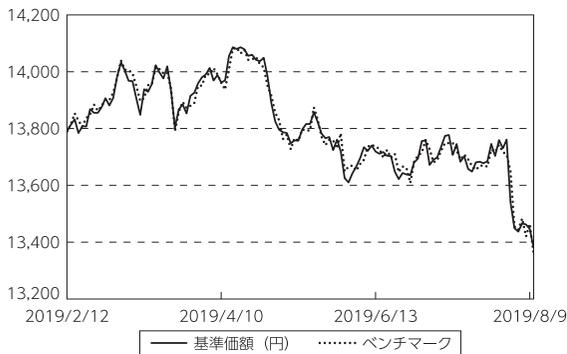
◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.0%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−3.1%)を0.1%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは当作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

保有債券の利息収入が得られたことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

米ドルやユーロが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・米国・ドイツ・英国の2年債利回りは低下しました。
- ・米国では、2019年7月の米連邦公開市場委員会

(FOMC)で世界経済を巡る懸念や国内インフレの低迷などを理由に、保有資産の縮小を前倒して終了させることや政策金利の誘導目標を0.25%引き下げることが決定されたことなどから、米国2年債利回りは低下しました。

- ・ユーロ圏では、景気減速懸念等を背景に、欧州中央銀行(ECB)理事会で、主要政策金利の据え置き期間が長期化されたことなどから、ドイツ2年債利回りは低下しました。
- ・英国では、英国の欧州連合(EU)離脱への不透明感が残存する中、英国2年債利回りは低下基調で推移しました。

◎為替市況

- ・米ドル・ユーロ・英ポンドは対円で下落しました。
- ・米ドルは、米中通商問題に対する懸念が高まった局面で、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、対円で下落しました。
- ・ユーロは、欧州の景気減速懸念やECBによる金融緩和観測の高まりなどを背景に対円で下落しました。
- ・英ポンドは、英国のEU離脱への不透明感が残存する中、対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券(国債、政府機関債等をいいます。)を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

◎通貨戦略(国別配分)

- ・2019年6月までは米連邦準備制度理事会(FRB)が当面の利上げ休止を示唆したことなどにより、投資家のリスクセンチメント改善などから新興国通貨が買われやすい展開になると考え、メキシコペソやポーランドズロチなどの組入比率をベンチマーク比多めとした一方で、利上げ期待の後退などを背景に通貨の下落が見込まれた米ドルや景気減速懸念などを背景に通貨の下落が見込まれたユーロの組入比率をベンチマークに

対して少なめとしました。6月以降は、世界経済の景気減速懸念の高まりなどから米ドルをベンチマーク比多めに変更する一方、ポーランドズロチやノルウェークローネをベンチマーク比多めから中立へ変更しました。

◎債券戦略

- ・デュレーションはベンチマークに対して概ね中立としました。米国は、FRBの利下げ期待の高まりを背景に、デュレーションはベンチマークに対して中立から小幅長めとしました。ユーロ圏は、ECBの追加緩和観測を背景に、デュレーションはベンチマークに対して小幅長めとしました。
- ※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について（プラス要因）

- ・欧州経済の景気減速懸念が高まる局面で、ユーロをベンチマーク比少なめ、メキシコペソを同多めとしていたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

- ・イタリア国債を非保有にしていたことなどがマイナスに作用しました。

○今後の運用方針

- ・通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定される米ドルやメキシコペソなどの組入比率を高めとする方針です。
- ・債券戦略では、世界経済の減速懸念を背景に世界的な金融緩和期待の高まりの一方、市場は相応に利下げを織り込んでいることなどから、デュレーションは現状程度を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年2月13日～2019年8月13日)

項 目	第173期～第178期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	2	0.013	
(そ の 他)	(2)	(0.013)	
合 計	(0)	(0.000)	
作成期中の平均基準価額は、13,805円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2019年2月13日～2019年8月13日)

公社債

			第173期～第178期	
			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 5,140	千アメリカドル 2,801
		特殊債券	7,969	10,008
	カナダ	国債証券	千カナダドル -	千カナダドル 500
	ユーロ	国債証券	千ユーロ 4,155	千ユーロ 3,963
		国際機関	特殊債券	-
	国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド -
ノルウェー		国債証券	千ノルウェークローネ -	千ノルウェークローネ 10,481 (1,000)
ポーランド		国債証券	千ポーランドズロチ -	千ポーランドズロチ 5,783

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月13日～2019年8月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	第173期～第178期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 362	百万円 49	% 13.5	百万円 1,216	百万円 150	% 12.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年8月13日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第178期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 32,100	千アメリカドル 32,549	千円 3,431,706	% 64.5	% —	% —	% 23.1	% 41.4
カナダ	千カナダドル 1,700	千カナダドル 1,704	135,693	2.6	—	—	—	2.6
メキシコ	千メキシコペソ 37,000	千メキシコペソ 36,758	197,759	3.7	—	—	—	3.7
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
スペイン	9,600	10,431	1,232,653	23.2	—	—	9.3	13.9
イギリス	千イギリスポンド 500	千イギリスポンド 507	64,639	1.2	—	—	—	1.2
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 3,000	千スウェーデンクローネ 3,201	35,307	0.7	—	—	—	0.7
ノルウェー	千ノルウェークローネ 1,500	千ノルウェークローネ 1,568	18,541	0.3	—	—	—	0.3
ポーランド	千ポーランドズロチ 1,200	千ポーランドズロチ 1,256	34,293	0.6	—	—	—	0.6
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 100	千ニュージーランドドル 101	6,891	0.1	—	—	—	0.1
合 計	—	—	5,157,486	97.0	—	—	32.4	64.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第178期末				償還年月日
			利率	額面金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	1.75 T-NOTE 211130	1.75	6,600	6,630	699,045	2021/11/30
		2.375 T-NOTE 210315	2.375	4,200	4,248	447,874	2021/3/15
		2.625 T-NOTE 210515	2.625	8,500	8,647	911,662	2021/5/15
		2.625 T-NOTE 231231	2.625	4,800	5,028	530,181	2023/12/31
	特殊債券	1.375 IBRD 210524	1.375	3,500	3,483	367,224	2021/5/24
		1.875 IADB 210315	1.875	4,500	4,512	475,719	2021/3/15
小		計				3,431,706	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	1.75 CAN GOVT 200801	1.75	1,700	1,704	135,693	2020/8/1
小		計				135,693	
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	5 MEXICAN BONOS 191211	5.0	10,000	9,903	53,278	2019/12/11
		6.5 MEXICAN BONOS 210610	6.5	15,000	14,812	79,689	2021/6/10
		8 MEXICAN BONOS 200611	8.0	12,000	12,042	64,791	2020/6/11
小		計				197,759	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
	国債証券	0.05 SPAIN GOVT 210131	0.05	6,200	6,249	738,548	2021/1/31
		4.8 SPAIN GOVT 240131	4.8	3,400	4,181	494,104	2024/1/31
小		計				1,232,653	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	1.5 GILT 210122	1.5	500	507	64,639	2021/1/22
小		計				64,639	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	特殊債券	5 EIB 201201	5.0	3,000	3,201	35,307	2020/12/1
小		計				35,307	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	3.75 NORWE GOVT 210525	3.75	1,500	1,568	18,541	2021/5/25
小		計				18,541	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	5.25 POLAND 201025	5.25	1,200	1,256	34,293	2020/10/25
小		計				34,293	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	3 NZ GOVT 200415	3.0	100	101	6,891	2020/4/15
小		計				6,891	
合		計				5,157,486	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年8月13日現在)

項 目	第178期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 5,157,486	% 97.0
コール・ローン等、その他	160,563	3.0
投資信託財産総額	5,318,049	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (5,296,512千円) の投資信託財産総額 (5,318,049千円) に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=105.43円	1 カナダドル=79.62円	1 メキシコペソ=5.38円	1 ユーロ=118.17円
1 イギリスポンド=127.33円	1 スウェーデンクローネ=11.03円	1 ノルウェークローネ=11.82円	1 ポーランドズロチ=27.29円
1 ニュージーランドドル=67.96円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第173期末	第174期末	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末
	2019年3月11日現在	2019年4月10日現在	2019年5月10日現在	2019年6月10日現在	2019年7月10日現在	2019年8月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,285,405,540	6,267,332,863	6,120,844,541	6,056,874,334	5,529,457,061	5,318,049,898
コール・ローン等	102,170,126	213,197,762	141,560,707	155,781,942	104,782,321	126,302,373
公社債(評価額)	6,132,346,534	6,014,369,922	5,927,810,516	5,860,759,442	5,393,723,585	5,157,486,950
未收利息	44,447,140	31,039,941	42,949,634	35,445,889	27,188,113	25,840,849
前払費用	6,441,740	8,725,238	8,523,684	4,887,061	3,763,042	8,419,726
(B) 負債	5,967,129	5,451,196	1,948,604	2,852,329	659,412	270,643
未払解約金	5,966,978	5,451,169	1,948,578	2,852,297	659,391	270,607
未払利息	151	27	26	32	21	36
(C) 純資産総額(A-B)	6,279,438,411	6,261,881,667	6,118,895,937	6,054,022,005	5,528,797,649	5,317,779,255
元本	4,534,532,254	4,485,081,794	4,438,006,646	4,407,928,846	4,013,093,383	3,974,580,262
次期繰越損益金	1,744,906,157	1,776,799,873	1,680,889,291	1,646,093,159	1,515,704,266	1,343,198,993
(D) 受益権総口数	4,534,532,254口	4,485,081,794口	4,438,006,646口	4,407,928,846口	4,013,093,383口	3,974,580,262口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,848円	13,962円	13,787円	13,734円	13,777円	13,379円

○損益の状況

項 目	第173期	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期
	2019年2月13日～ 2019年3月11日	2019年3月12日～ 2019年4月10日	2019年4月11日～ 2019年5月10日	2019年5月11日～ 2019年6月10日	2019年6月11日～ 2019年7月10日	2019年7月11日～ 2019年8月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	10,614,544	12,680,661	12,542,126	13,679,295	11,534,984	11,223,635
受取利息	10,617,066	12,683,547	12,556,862	13,749,970	11,575,043	11,224,742
支払利息	△ 2,522	△ 2,886	△ 14,736	△ 70,675	△ 40,059	△ 1,107
(B) 有価証券売買損益	16,708,558	38,685,344	△ 89,520,897	△ 37,232,595	948,455	△ 169,685,154
売買益	22,834,588	41,961,474	5,294,017	29,077,298	22,694,151	22,973,189
売買損	△ 6,126,030	△ 3,276,130	△ 94,814,914	△ 66,309,893	△ 21,745,696	△ 192,658,343
(C) 保管費用等	△ 215,585	△ 133,814	△ 111,597	△ 117,041	△ 95,982	△ 113,391
(D) 当期損益金(A+B+C)	27,107,517	51,232,191	△ 77,090,368	△ 23,670,341	12,387,457	△ 158,574,910
(E) 前期繰越損益金	1,742,826,662	1,744,906,157	1,776,799,873	1,680,889,291	1,646,093,159	1,515,704,266
(F) 追加信託差損益金	303,135	-	627,210	727,979	245,543	636,283
(G) 解約差損益金	△ 25,331,157	△ 19,338,475	△ 19,447,424	△ 11,853,770	△ 143,021,893	△ 14,566,646
(H) 計(D+E+F+G)	1,744,906,157	1,776,799,873	1,680,889,291	1,646,093,159	1,515,704,266	1,343,198,993
次期繰越損益金(H)	1,744,906,157	1,776,799,873	1,680,889,291	1,646,093,159	1,515,704,266	1,343,198,993

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 4,599,198,584円
 作成期中追加設定元本額 6,802,630円
 作成期中一部解約元本額 631,420,952円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.3379円です。
- ② 作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 ワールド短期ソブリンオープン 3,974,580,262円